

「通いの場」の運営実態

- JAGES参加8市町155箇所ボランティア代表調査 -

研究代表者 竹田 徳則（星城大学リハビリテーション学部 教授）

研究要旨

日本老年学的評価研究（JAGES）プロジェクト参加8市町の通いの場155箇所の運営ボランティア代表を対象とした調査により以下のことを確認した。

通いの場155箇所の運営母体は社会福祉協議会が半数以上、開催会場は公民館が約7割、開催頻度は月1回程度4割、月複数回が5割、開催時間は90～2時間と3時間以上が各5割、登録ボランティア数は平均1箇所10.5人、男女別では男性2.3人、女性8.2人、1回開催あたり平均運営ボランティア数は7.1人、平均参加者（ボランティア除く）21.3人であった。また、1回開催するための事前準備回数は1回～2回で開催当日の準備や片づけ時間は1時間～2時間がそれぞれ8割であった。

クロス集計では、運営母体が社会福祉協議会の場合は半数が平成14年までの開始であった一方で、市町村はそれ以降の開始が多かった。開催頻度と1回あたり開催時間では、月複数回での4時間以上が全体の1/4該当し、事前準備回数は開催頻度の多寡に関わらず1回～2回、開催頻度と1回開催あたり平均準備片付け時間は1時間～2時間でともに8割という実態であった。

A. 研究目的

長寿高齢社会の我が国では団塊の世代が後期高齢者となる2025年を目処に医療・介護・予防・住まい・生活を一体的に提供可能な地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが加速されている。この取り組みのなかには、厚生労働省が推奨する住民が運営主体の「通いの場」（サロンなど）があり、これを活用することにより介護予防と生活支援を地域ぐるみで実現していくことを目指している。例えば、介護予防では地域住民一人ひとりが目的を持ち主体的で継続する活動の場であったり、生活支援では多様な地域住民の主体による支援を地域のなかで構築する場であったりする¹⁾。

通いの場とは厚生労働省による基準では、地

域住民が運営し住民が集う介護予防に資する場、

参加者の半数以上が65歳以上の高齢者、開催回数は月1回以上、1回の参加人数は5人以上、市町村が財政的支援を行っているものに限らない、政治や宗教活動を伴う活動や営利目的の活動ではない²⁾とされている。

厚生労働省による全国1741市町村における通いの場の基準に該当する設置の有無と、その箇所数に関するデータでは、設置「あり」が平成25年度1084市町村（62.2%）、平成26年度1271市町村（73.0%）、平成27年度1412市町村（81.1%）、活動実績のある箇所数はそれぞれ43154、55521、70134と増加が示されている³⁾。

通いの場の基準にあたる地域住民が運営するとなるとその主体はボランティアが担うのが一

一般的である。国民の10歳以上でボランティアを行ったことがある割合⁴⁾は、26.3%(2995万人)、ボランティア活動の種類別では、まちづくり活動が10%以上や子供を対象とした活動は5%以上に対して、高齢者を対象とした活動は5%未満であった。このように国民の全般的なボランティアに関するデータが示されている一方で、通いの場の運営に携わっているボランティアに関する情報や通いの場の運営実態は明らかではない。

そこで本研究では、通いの場の運営ボランティアとその実態を把握するするとともに運営ボランティアを募る場合の基礎資料を得ることを目的とした。

B. 研究方法

日本老年学的評価研究(JAGES)プロジェクト参加31市町村(2013年度調査参加)の介護保険関連担当者に対して、平成27年11月に調査への協力事前依頼を郵送した。回答のあった17市町村(54.8%)のうち調査実施協力可が8市町(47.1%)であった。そのうち各通いの場ボランティア代表を対象とした調査可の会場数は179箇所であった。調査票を平成27年12月に前述担当者に送付し、各担当者を通じてボランティア代表者へ調査票の配布と回収を依頼した。その後、平成28年2月中旬までに調査票を回収と返送してもらった。

本研究での報告内容は、代表者の基本属性(性別、年齢)、通いの場開催(運営母体、開催会場)、開催頻度・1回あたり開催時間、登録ボランティア数、1回開催あたりボランティア数、1回開催あたり事前準備回数(打合せ・買い出し・資料作成等)、実施当日の準備や片付けと反省会等に要する平均的時間、1回開催あたり一般参加者数である。

分析対象は、事前把握で調査可能と確認した179箇所のうち回収155会場(86.6%)のデータ

である。分析は、IBM SPSS statistics 23にて記述統計とクロス集計を用いた。なお、本研究は星城大学研究倫理委員会の承認(2015C0013)後に実施した。

C. 研究結果

通いの場代表者155名の基本属性は、男性47名(30.3%)、女性102名(65.8%)、未回答4名(3.9%)、平均年齢は68.4±7.7歳(43歳~86歳)であった。

通いの場155箇所の運営母体と開催会場、開始年度を表1と表2に示した。運営母体では、社会福祉協議会が半数以上の80箇所、次が市町村36箇所、その他が31箇所であわせて9割を占めていた。開催会場では公民館が102箇所ですべての2/3、次いで老人憩いの家と市・町・村民館がそれぞれ10箇所ほどだった。その他の21箇所では自治会・団地内の部屋が8箇所であった。開始年度を示した表3では、有効回答148箇所のうち平成10~14年が57箇所、平成20~24年38箇所、平成25~27年23箇所、箇所数は少ないが開始年の早期である平成5~9年開始は10箇所であった。

表4の通いの場開催頻度では、155箇所のうち多い順で月1回程度68箇所、月2~3回54箇所、週1回以上29箇所だった。表5の1回あたり開催時間では、2時間39箇所、90分37箇所、5時間26箇所、4時間25箇所、3時間22箇所であった。90分と2時間とで約半数、3時間以上も半数近かった。表6に示した1回開催あたりの事前準備回数は、1回88箇所と2回34箇所とで8割近かった。表7の開催当日の準備や片付けの時間は1時間90箇所、2時間34箇所、3時間以上27箇所ですべて5時間以上は3箇所であった。

表8~表13には表1~7に示した内訳をクロス集計で示した。表8では運営母体が社会福祉協議会の場合は半数が平成14年までの開始であったが、市町村はそれ以降の開始が多かった。表9で

は社会福祉協議会 80 箇所の 8 割が公民館を会場としていた。表 10 の開催頻度と 1 回あたり開催時間では、月複数回での 4 時間以上が全体の 1/4 該当していた。

表 11 では開催頻度に関わらず事前準備回数は 1 回～2 回で 8 割近かった。開催頻度と 1 回開催あたり平均準備片付け時間は、表 12 の通り 1 時間～2 時間で 8 割であった。なお、登録ボランティア数は、有効回答の 151 箇所では 1～90 名（平均 1 箇所 10.5±11.1）、男女別では男性 0～21 名（平均 2.3±3.6）、女性 0～70 名（平均 8.2±9.0）だった。1 回開催あたりボランティア数は 1～25 名（平均 7.1±5.4）、1 回開催あたり参加者（ボランティア除く）2～80 名（平均 21.3±15.6）であった。表 13 に示した通り開催頻度に関わらず 1 回あたり 10 名までのボランティアでの運営が全体の 8 割という実態であった。

D. 考察

厚生労働省が目指している地域包括ケアにおける介護予防と生活支援において通いの場を今後活用していくうえでは、運営ボランティアの活動実態把握が必要であるにもかかわらずこれまで十分なされていなかった。

今回の結果より、代表者は女性が 7 割近くを占め全体の登録ボランティアも 1 箇所平均 10 名に対して女性が 8 名であった。運営母体は社会福祉協議会が 80 箇所で半数を占めていた。これは、全国社会福祉協議会が平成 6 年に開始後これまで推進してきている「ふれあい・いきいきサロン」⁵⁾の影響と考えられる。開始年でも社会福祉協議会母体の通いの場は、平成 14 年までが約 6 割該当していたことから裏付けられる。

開催会場では公民館と老人憩いの家や市町村民館が多い一方で、今後拠点箇所を増やすにはその他で挙がっていた自治会や団地内の使用可能な部屋、児童館や福祉レンタル事業所、JA など多

様な資源の活用が必要と考えられた。

開催頻度と 1 回あたり開催時間では、厚生労働省の通いの場の基準では月 1 回程度であるが、今回の結果では月複数回以上が半数を超え、時間は 2 時間以下と 3 時間以上で半々であった。反面、運営ボランティアは先述の通り女性が多く、1 回開催あたり平均 7 名前後で 21 名程度の参加者に対応している実態が確認できた。これは 1 箇所の平均登録ボランティアが 10 名であることから人的余裕のない状態での運営と考えられる。

また、1 回開催するための事前準備に 1～2 回、当日の開催前後に要する時間は 1～2 時間程度であった。厚生労働省が公開している介護予防に資する住民運営の通いの場の展開状況³⁾では、開催箇所数と開催頻度や参加者実人数等は公開されていない。

したがって、今回示した各種数値は今後通いの場の運営ボランティアを募る場合の活動に要する活動頻度や時間の説明資料として参考になり得るものと言える。

E. 結論

JAGES プロジェクト参加 8 市町の通いの場 155 箇所の運営ボランティア対象の調査より以下のことを確認した。

運営母体は社会福祉協議会が半数以上、開催会場は公民館が約 7 割、開催頻度は月 1 回程度 4 割、月複数回が 5 割、開催時間は 90～2 時間と 3 時間以上とが 5 割、登録ボランティア数は、平均 1 箇所 10.5 人、男女別では男性 2.3 人、女性 8.2 人、1 回開催あたり平均ボランティア数は 7.1 人、平均参加者（ボランティア除く）21.3 人であった。また、開催に伴う事前準備回数は 1 回～2 回が 8 割近くで、開催当日の準備や片づけ時間は 1 時間～2 時間が 8 割だった。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

- 1) 竹田徳則, 平井寛, 近藤克則, 他: 通いの場は何名程度のボランティアで運営されているか? - JAGES プロジェクト参加 8 市町の分析. 第 75 回日本公衆衛生学会総会. 2016 年 10 月 26 ~ 28 日, 大阪市.

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/gaiyou.htm>

- 5) 全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会(編): ふれあい・いきいきサロンのてびき. 社会福祉法人全国社会福祉協議会, 東京, 2008.

参考文献

- 1) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング: 新しい総合事業における移行戦略のポイント解説 (中間報告) - 地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業の市町村による円滑な実施に向けた調査研究事業. 平成27年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業). 2015.
- 2) 厚生労働省: 地域ケア包括ケアシステム.
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiki-houkatsu/
- 3) 厚生労働省老健局老人保健課: 平成 27 年度介護予防事業及び介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業)の実施状況に関する調査結果(概要).
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/27chousakekkagaiyou.pdf>
- 4) 平成 23 年度社会生活基本調査調査の結果 結果の概要:

表1 通いの場運営母体内訳(155 箇所)

運営母体	箇所数	%
市町村	36	23.2
社会福祉協議会	80	51.6
NPO 法人	4	2.6
その他	31	20.0
不明	1	0.6
無回答	3	1.9

表2 通いの場開催会場(155 箇所)

会場	箇所数	%	その他 21 内訳回答	箇所数
公民館	102	65.8	自治会・団地等集会所	8
老人憩いの家	12	7.7	児童館/特養	
老人福祉会館(センター)	2	1.3	交流センター	
市・町・村民館	11	7.1	福祉レンタル事業所	
民家	5	3.2	自宅/市役所内施設	各 1
その他	21	13.5	市体育館	
無回答	2	1.3	JA 支店	
			健康交流の家	

表3 開所年度(155 箇所)

開所年	箇所数	%
平成 5~9 年	10	6.5
平成 10~14 年	57	36.8
平成 15~19 年	20	12.9
平成 20~24 年	38	24.5
平成 25~	27	17.4
無回答	3	1.9

表4 通いの場開催頻度(155 箇所)

開催頻度	箇所数	%
週 1 回以上	29	18.7
月 2-3 回	54	34.8
月 1 回程度	68	43.9
年数回	3	1.9
その他	1	0.6

表5 1 回あたり開催時間(155 箇所)

開催時間	箇所数	%
1 時間	5	3.2
90 分	37	23.9
2 時間	39	25.2
3 時間	22	14.2
4 時間	25	16.1
5 時間 以上	26	16.8
無回答	1	.6

表6 1 回開催あたり事前準備回数(155 箇所)

事前準備回数	箇所数	%
1 回	88	56.8
2 回	34	21.9
3 回	17	11.0
4 回	4	2.6
5 回以上	4	2.6
無回答	8	5.2

表7 当日準備片付け等時間(155 箇所)

当日準備片付け等時間	箇所数	%
1 時間	90	58.1
2 時間	34	21.9
3 時間	14	9.0
4 時間	10	6.5
5 時間 以上	3	1.9
無回答	4	2.6

表8 「通いの場(サロンなど)」の運営母体と開始年区分の加減表

		開始年区分(平成)					
運営母体		5-9年	10-14年	15-19年	20-24年	25-27年	合計
市町村	度数	1	11	2	6	10	30
	%	3.3	36.7	6.7	20	33.3	20.3
社会福祉協議会	度数	4	40	12	18	5	79
	%	5.1	50.6	15.2	22.8	6.3	53.4
NPO法人	度数	0	0	0	3	1	4
	%	0	0	0	75.0	25.0	2.7
その他	度数	4	5	6	10	6	31
	%	12.9	16.1	19.4	32.3	19.4	20.9
分からない	度数	1	0	0	0	0	1
	%	100	0	0	0	0	0.7
無回答	度数	0	1	0	1	1	3
	%	0	33.3	0	33.3	33.3	2.0
合計	度数	10	57	20	38	23	148
	%	6.8	38.5	13.5	25.7	15.5	100

表9 「通いの場(サロンなど)」の運営母体と会場の加減表

		会場							
運営母体		公民館	老人憩いの家	老人福祉会館(センター)	市(町・村)民館	民家	その他	無回答	合計
市町村	度数	17	4	1	4	0	9	1	36
	%	47.2	11.1	2.8	11.1	0	25	2.8	23.2
社会福祉協議会	度数	68	4	0	2	1	5	0	80
	%	85.0	5.0	0	2.5	1.3	6.3	0	51.6
NPO法人	度数	0	0	0	0	3	1	0	4
	%	0	0	0	0	75.0	25.0	0	2.6
その他	度数	14	4	1	5	1	6	0	31
	%	45.2	12.9	3.2	16.1	3.2	19.4	0	20
分からない	度数	0	0	0	0	0	0	1	1
	%	0	0	0	0	0	0	100	0.6
無回答	度数	3	0	0	0	0	0	0	3
	%	100	0	0	0	0	0	0	1.9
合計	度数	102	12	2	11	5	21	2	155
	%	65.8	7.7	1.3	7.1	3.2	13.5	1.3	100

表 10 開催頻度と開催1回あたりの時間の加算表

開催頻度		開催時間							合計
		1時間	90分	2時間	3時間	4時間	5時間超	無回答	
週1回以上	度数	2	4	5	1	4	13	0	29
	%	6.9	13.8	17.2	3.4	13.8	44.8	0	18.7
月2回以上4回未満	度数	3	17	4	7	12	11	0	54
	%	5.6	31.5	7.4	13.0	22.2	20.4	0	34.8
月1回程度	度数	0	15	28	14	9	1	1	68
	%	0	22.1	41.2	20.6	13.2	1.5	1.5	43.9
年に数回	度数	0	1	2	0	0	0	0	3
	%	0	33.3	66.7	0	0	0	0	1.9
その他	度数	0	0	0	0	0	1	0	1
	%	0	0	0	0	0	100	0	0.6
合計	度数	5	37	39	22	25	26	1	155
	%	3.2	23.9	25.2	14.2	16.1	16.8	0.6	100

表 11 開催頻度と1回開催するための事前準備平均回数の加算表

開催頻度		事前準備回数						合計
		1回	2回	3回	4回	5回超	無回答	
週1回以上	度数	21	3	2	0	1	2	29
	%	72.4	10.3	6.9	0	3.4	6.9	18.7
月2回以上4回未満	度数	27	16	4	3	1	3	54
	%	50	29.6	7.4	5.6	1.9	5.6	34.8
月1回程度	度数	39	13	10	1	2	3	68
	%	57.4	19.1	14.7	1.5	2.9	4.4	43.9
年に数回	度数	0	2	1	0	0	0	3
	%	0	66.7	33.3	0	0	0	19.4
その他	度数	1	0	0	0	0	0	1
	%	100	0	0	0	0	0	0.6
合計	度数	88	34	17	4	4	8	155
	%	56.8	21.9	11.0	2.6	2.6	5.2	100

表 12 開催頻度と実施当日準備や片付け・反省会などに要する平均的な時間の対比表

開催頻度		平均的時間						合計
		1 時間	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間超	無回答	
週 1 回以上	度数	21	5	1	0	1	1	29
	%	72.4	17.2	3.4	0	3.4	3.4	18.7
月 2 回以上 4 回未満	度数	30	11	5	4	2	2	54
	%	55.6	20.4	9.3	7.4	3.7	3.7	34.8
月 1 回程度	度数	37	18	7	5	0	1	68
	%	54.4	26.5	10.3	7.4	0	1.5	43.9
年に数回	度数	1	0	1	1	0	0	3
	%	33.3	0	33.3	33.3	0	0	19.4
その他	度数	1	0	0	0	0	0	1
	%	100	0	0	0	0	0	0.6
合計	度数	90	34	14	10	3	4	155
	%	58.1	21.9	9.0	6.5	1.9	2.6	100

表 13 開催頻度と ボラ人数 1 回あたりの対比表

開催頻度		ボラ人数 1 回当たり 人					合計
		0-5 人	6-10 人	11-15 人	16-20 人	21-25 人	
週 1 回以上	度数	23	4	1	0	1	29
	%	79.3	13.8	3.4	0	3.4	19.0
月 2 回以上 4 回未満	度数	17	28	5	2	2	54
	%	31.5	51.9	9.3	3.7	3.7	35.3
月 1 回程度	度数	32	20	8	3	3	66
	%	48.5	30.3	12.1	4.5	4.5	43.1
年に数回	度数	0	1	2	0	0	3
	%	0	33.3	66.7	0	0	2.0
その他	度数	1	0	0	0	0	1
	%	100	0	0	0	0	0.7
合計	度数	73	53	16	5	6	153
	%	47.7	34.6	10.5	3.3	3.9	100